



「大阪の元気! ものづくり企業」冊子掲載企業(匠企業)  
大阪府では、「大阪ものづくり優良企業賞」受賞企業等、大阪府内の総合力が  
高く優れたものづくり中小企業を「匠企業」として位置付けている。



大阪府経営革新計画承認企業  
大阪府では、中小企業者の経営革新を支援するため、中小企業  
等経営強化法に基づき経営革新計画の審査・承認を行っている。

## 4 自動車部品製造で磨いた技術を結集。 わくわくするようなものづくりを。

インサートワイヤーとは自動車シートのウレタンフォームに入っている自動車ワイヤー部品。1987年の創業以来、このインサートワイヤーを中心に製造してきたのが毎日発條だ。しかしインサートワイヤーは、シートクッション内部に入って埋まってしまう部品なので、自社が誇る曲げ加工の技術は人目に触れることはない。「安全を徹底し、1本目から20万本目まで安定した品質を供給できる技術があるのに、それを人に見てもらえないのはもったいない」。同社の前山綾子氏はそう感じていた。それと同時に今後の会社の柱となるものも模索していた。今まで、厳しい自動車の製造業界で培った線材曲げ加工技術を活かして、時代の要求する、デザイン性に富んだ高品質・高付加価値なオリジナル製品が作れないかと考えた。「個人的に帽子が好きでたくさん持っていたのですが、その収納に困っていて。クローゼットに入れたり、フックで吊るすと型崩れをしてしまうんです。それで帽子を飾れるオブジェをつくることに決めました」

とはいえノウハウもないので、大阪府内の中小企業者を対象に、専門家による商品開発や販路開拓を支援する「大阪商品計画」に応募し、アドバイスを受けることに。またイメージを画面にできないと先に進めないと、前山氏は並行してCADを学



び始めた。帽子を載せる部分はすぐにイメージができた。しかし3DCADで作成した図面で曲げ加工をしてみると、ワイヤーの重なりで、帽子を置く上部分が浮いてしまった。何度もやり直し、太さも長さも限界まで挑戦した結果、直径8mm、長さ2mのアイアンワイヤーで美しい曲げ加工を実現。1本のワイヤーが描き出す大胆なアールの曲線が際立つ「Hat Tree」が誕生した。「これを機に社内に雑貨部門も立ち上げブランディングしていきたい」。今後はデザイナーとも組む予定で、いろいろなアイデアが生まれつつある。 [続く▶](#)

毎日発條株式会社

<https://www.mainichi-metal.com/>  
大阪市西淀川区竹島3-1-25 TEL 06-6472-0370

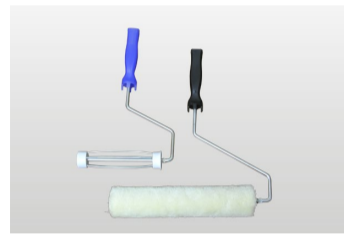


ハット部はとり外し可能。吹き付け塗装で錆びにくく加工した鉄を使用し、ブラックとシルバーの2色で展開

アールの曲線が美しい帽子スタンド「Hat Tree」。「ヘアサロンやアパレルショップ、ショールームなどのディスプレイとして置いてもらえたら」

**WIRE STYLE**  
ワイヤー スタイル

ものづくりに対する誇りと情熱をもって展開する、自社ブランド「WIRE STYLE」(商標登録出願中)。今後は商品のラインアップを充実させていく予定だ



デザイン重視の「WIRE STYLE」とは別に、このペンキ塗装用製品のハンドルなど家庭向けワイヤー雑貨も手がけている。ここでの蓄積がブランド設立のきっかけに

## 5 世界初の「ネット消臭」 香りで誤魔化さない消臭を。

ニオイとは微妙なものだ。騒音のように法的規制があるわけではなく、ひとによって感じ方もさまざま。そんなニオイの世界に新たな活路を見出したのが、建設業である富士ネット工業。ゴルフ場や学校で見られる緑色のネットの販売・設置を中心に展開してきた同社では、主力商品であるこのネットに付加価値をつけ、自社製品化することを目指した。また「住環境を改善し住みよい空間へとリノベートするなかで、さまざまなニオイと直面してきました」と語る関連会社プラストの代表取締役社長の和田守氏。両社はネットに消臭液を染み込ませて消臭する商品開発を考え、平成29年経営革新計画に承認された。商品化やブランディングは、なにわマーケティング大学に通って勉強した。最初につくった製品「デオプラスト」は1m×1mのネット。網に含まれた消臭成分が周囲のニオイの原因を吸着分解、ニオイの元からすっきり消臭する。アンモニア、酢酸、足のニオイの原因物質、イソ吉草酸アルデヒド、ノミナール(加齢臭)などで際立った消臭効果を発揮した。ニオイのもとにネットをかけるだけ、と汎用性が高く、多くのシーンで使用が想定された。しかしこの「何にでも使える」メリットが、「逆にどう使っていないかわかりにくく、販売のネックになりました」と、営業部の今津達夫氏は振り返る。求められているのは「何を消臭するか」という提案。しかも世の中には消臭商品は多く出回っているなか、後発の商品には既存品にはない特色や、同社らしい「ネットである必要性」が問われる。またモニタリング



デオモン  
**DEOMON**

グリーンというエコカラーの再生ポリエステルを使用。ネットゆへの通気性があり、本来は養生用に使用されるものなので丈夫

の結果、「効果は高いが、デザイン性が欲しい」という意見から、デオプラストを原材料として靴・小物用と洗濯排水用に特化した商品をつくることに方向転換。試行錯誤の末に生まれたDEOMON(デオモン)は、ストーリー性のあるネーミング、可愛くて目を惹くパッケージに。今年1月にはテストマーケティングとしてクラウドファンディングに挑戦。目標額を達成し、手応えも実感できた。既成の製品とニーズを掛けあわせ、生まれ変わった商品が会社を大きく前進させる。 [続く▶](#)

株式会社富士ネット工業

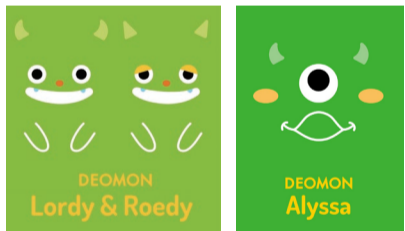
<http://fujinet-ind.com/>  
大阪市此花区西九条2-7-18 TEL 06-6466-3450

プラスト株式会社

<http://www.plust-ind.com/>  
大阪市此花区西九条2-7-18 TEL 06-6466-3485



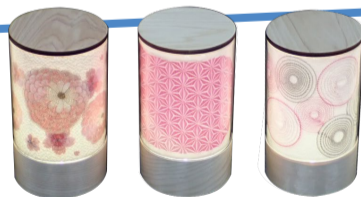
靴・小物用は除湿効果のあるシリカゲルを通気性のいいネットに漬かっている。伸縮性もあるのでブーツにも使える。ネットに浸透させた消臭分子が悪臭の原因物質をおびき寄せ、吸着した瞬間に中和分解してくれる



クサイ臭いが大好物のデオドラントモンスター、略してDEOMON(デオモン)。靴・小物用デオモンは双子の男の子「Lordy & Roedy(ローディー & ローディー)」。洗濯排水口用デオモンは女の子で「Alyssa(アリッサ)」とネーミング

## 6 「世の中に絶対必要なものをつくっている」という自負。

照明業界は近年、バブル崩壊やリーマンショックとは別に、大きな変革の波に飲み込まれた。LEDへの切り替えだ。英光ライティングの染谷英太郎氏が代表取締役社長に就任したのは、まさにそんな時期。同社は1955年に南海商会として開業以来、照明器具設計・製造の専門メーカーとして歴史を重ねてきた。「苦しいなかで設備などを切り替えて対応してきた就任時から、自社製品をつくりたい想いはありました」と染谷氏。そうして住宅用に非常照明の開発を進めていたところ、医療用照明の相談が持ちかけられた。求められる用途や機能が開発を進めていた製品と一致したため、2ヶ月で完成したという。医療用照明とはどんなものか。たとえばMRI装置からは大きな磁場が発生しており、磁場を乱すものを身につけると画像が悪くなる。またMRI検査室の照明には、安定器から発生するノイズの影響で蛍光灯が使用できず、省エネ性の低いハロゲンランプを使わざるを得なかった。それに対して同社が開発した「E-shineシリーズ」は、超薄型医療機関用非磁性体LEDダウンライト。非常時でも2ルクスの明るさを保ちながら48時間以上点灯可能で、防磁設計の狭小空間である手術室や集中治療室に対応する超薄型を実現。これらはゼロベースから開発した。



和紙やちりめん生地といった和の素材を用いて、優しい灯りを楽しめる照明「WAPPA(わっぱ)」。タッチセンサーで、手の静電気を感知して電気がつくようになっていく

同社には施設向けに殺菌灯や階段通路誘導灯など、特殊品生産を積み重ねてきた開発力、そして設計・開発から一貫生産するため1ミリ単位で変更可能な対応力もある。その技術力が認められ、現在E-shineシリーズは、東大病院や赤十字病院をはじめ国内300ヶ所の医療機関で使用されている。

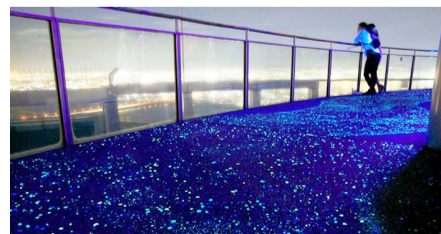
同社は照明器具メーカーだが、その事業内容は多岐にわたる。照明コンサルタントの資格を持つ染谷氏は、これまでも新梅田シティの空中庭園をはじめ、ホテルやレストランにおいて光の空間をプロデュースしてきた。ものづくりで大切にしているのは、「まだないものをつくること」。そう語る染谷氏が、思い描く会社の未来像とはどんなものか。「働きたい会社にする。製造業でそれを叶えるのはむずかしいが、そこを目指して頑張りたいです」 [続く▶](#)

英光ライティング株式会社

<https://www.eikol.co.jp/>  
大阪市城東区新喜多東2-5-14 TEL 06-6967-0080



超薄型医療機関用非磁性体LEDダウンライト「ESME-12-LA」。低電源駆動による省エネ設計にして、業界トップレベルの高輝度仕様。特許出願中



関西屈指の夜景ポイント、梅田スカイビルの空中庭園展望台。ここに蓄光石を散りばめ、ブラックライトを当てて天の川のように光るライティングも手がけた



安全・管理・作業・検査といった製造業において必要とされる基準、マネジメントシステムである「品質マニュアル(英光ライティング規格)」を策定

※JIS規格を参考にした厳格で高水準な品質マニュアル